

古木 克明 / FURUKIKATSUAKI

一般社団法人スポーツプロジェクト代表理事
ベースボールサーファー事業代表

生年月日 1980年11月10日
身長 183cm
体重 93kg
出身地 三重県松坂市

元プロ野球選手。

愛知県私立豊田大谷高校時代に2年連続で全国高校野球選手権大会に出場。高校日本代表にも選出される。1998年のドラフト会議で横浜ベイスターズ（現横浜DeNAベイスターズ）から1位指名を受け同チームに入団。4番打者として活躍。長打力を武器に1年目の1999年にフレッシュオールスターゲームMVPを獲得。2002年には第15回IBAFインターコンチネンタルカップに日本代表として出場し、4本のホームランを打ちホームラン王とベストナインに輝く。2007年にはオリックス・バファローズに移籍。2009年のシーズン終了後に現役を引退する。

引退後も野球への思いが強く、再度球界復帰を決意したため少年野球での指導を行いながらトレーニングに励み、2013年にアメリカの独立リーグ、パシフィック・アソシエーションのハワイ・スターズに入団し、現地では“baseballsurfer”と呼ばれる活躍を見せる。

2011年3月の東日本大震災の復興支援活動を行う中、“スポーツを通じて子供たちに笑顔と元氣を取り戻すきっかけづくりをしたい”という思いから、被災地宮城県に居を移し、プロアスリートとしては初となる復興支援活動を伴う一般社団法人スポーツプロジェクト（SFP）を2014年1月に設立する。

プロ野球から完全に引退した後にプロアスリートの第二の人生におけるキャリア研究のため事業構想大学院大学のMPD（事業構想修士）を2016年3月取得。2017年1月からは型にはまらず自由な発想で、野球という大きな海をsurfしたいとの思いを実現するため、野球教室や、助っ人によるTシャツ販売を軸にした“baseballsurfer”事業を開始する。

■プロ野球：歴代所属チーム

横浜ベイスターズ	1998年	1位（ドラフト1位入団）
	1999年	3位
	2000年	3位
	2001年	3位
	2002年	6位
	2003年	6位
	2004年	6位
	2005年	3位
	2006年	6位
	2007年	4位
オリックスバファローズ	2008年	2位
	2009年	6位
米国ハワイスターズ	2013年	

■プロ野球：その他

フレッシュオールスターゲーム	1999年	MVP
第15回IBAFインターコンチネンタルカップ	2002年	本塁打王・ベストナイン

